



## 令和5年第1回定例会 全35議案を可決しました



第44回こくぶんじ写真コンクール 国分寺市議会議長賞 受賞作品 「春を告げる夜桜」 撮影者 <sup>すずき</sup>鈴木 <sup>あやみ</sup>彩水 さん  
(国分寺市西元町 史跡武蔵国分寺跡)

2月24日～3月24日の29日間の会期で  
第1回定例会を開催しました

### 令和5年度予算を可決



▶ 予算特別委員会で一般会計ほか4会計  
の令和5年度予算議案を審査しました ④面



▶ 本会議で一般会計予算議案に対する各会派等  
による賛成・反対討論をしました ⑥・⑦面



▶ 本会議で全会計の予算議案を可決しました  
審議結果・議員の表決状況 ②・③面



🎥 二次元コードから録画配信をご覧ください

### 主な内容

- 【審議結果】委員会提出議案1件、  
市長提出議案33件、決議1件を可決…… ②面
- 「野川流域河川整備計画早期実施に向けた  
気運醸成と取組を求める決議」を可決 …… ③面
- 常任・特別委員会での議案等の審査 …… ④・⑤面
- 一般会計予算議案に対する討論 …… ⑥・⑦面
- 【代表質問】<sup>日曜議会で実施</sup>  
市長の施政方針に対する各会派等による質問 … ⑧・⑨面
- 湖南衛生組合を建設環境委員会で視察 …… ⑩面
- シリーズ国分寺市議会No.20 「議員定数とは」 …… ⑩面

# 令和5年第1回定例会

## 議案審議結果

第1回定例会には新規35件(委員会提出1件、市長提出33件、決議1件)の議案が提出され、可決32件、同意3件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
委員会提出 議案第1号	国分寺市議会の個人情報の保護に関する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、国分寺市個人情報保護条例が廃止されることから、国分寺市議会における個人情報の適正な取扱い及びその確保に関し必要な事項を定めるとともに、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護する。	—	賛成多数・可決
議案第1号	令和5年度国分寺市一般会計予算	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ560億9,262万1千円と定める。	予算	賛成多数・可決
議案第2号	// 国民健康保険特別会計予算	// 114億9,162万9千円と定める。	//	賛成多数・可決
議案第3号	// 介護保険特別会計予算	// 95億1,967万4千円と定める。	//	全員賛成・可決
議案第4号	// 後期高齢者医療特別会計予算	// 33億3,925万8千円と定める。	//	全員賛成・可決
議案第5号	// 下水道事業会計予算	収益的収入として下水道事業収益25億7,852万1千円、収益的支出として下水道事業費用30億6,459万8千円を計上する。	//	全員賛成・可決
議案第6号	令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第14号)	歳入歳出予算の総額から4億4,495万6千円を減額し、歳入歳出それぞれ560億8,420万5千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
議案第7号	// 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に9,448万6千円を増額し、歳入歳出それぞれ117億2,269万5千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第8号	// 介護保険特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額から2億1,939万7千円を減額し、歳入歳出それぞれ94億1,169万円とする。	//	全員賛成・可決
議案第9号	// 後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額から4,188万8千円を減額し、歳入歳出それぞれ31億9,017万3千円とする。	//	全員賛成・可決
議案第10号	// 下水道事業会計補正予算(第3号)	収益的支出において、下水道事業費用9,612万9千円の減額、資本金収入および支出において、不足する額および補填する財源の内訳を改めるとともに、下水道事業資本金収入3億9,110万円の減額、下水道事業資本金支出4億483万5千円の減額を行う。	建設環境	全員賛成・可決
議案第11号	国分寺市個人情報の保護に関する法律の運用に関する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の運用について必要な事項を定めるとともに、国分寺市個人情報保護条例を廃止する。	総務	賛成多数・可決
議案第12号	国分寺市自治基本条例等の一部を改正する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、関係規定の整理する。	//	賛成多数・可決
議案第13号	国分寺市情報公開条例の一部を改正する条例について	公文書の公開請求に対する公開決定等の期限に係る算定方法を改めるほか、文言を整理する。	//	全員賛成・可決
議案第14号	国分寺市情報公開・個人情報保護審議会設置条例の一部を改正する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、審議会の所掌事務、組織等を改める。	//	賛成多数・可決
議案第15号	国分寺市職員定数条例の一部を改正する条例について	市長の事務部局等の職員に係る定数を改める。	//	全員賛成・可決
議案第16号	国分寺市防犯カメラの設置及び運用に関する条例の一部を改正する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、関係規定を整備する。	//	賛成多数・可決
議案第17号	国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	健康保険法施行令の改正を踏まえ、出産育児一時金の金額を改める。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第18号	国分寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	福祉事務所嘱託医等の報酬の額を改定する。	//	全員賛成・可決
議案第19号	こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、文言を整理する。	//	全員賛成・可決
議案第20号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、安全計画の策定等、自動車を運行する場合の所在の確認等に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第21号	国分寺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、安全計画の策定等、自動車を運行する場合の所在の確認等に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第22号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例及び国分寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、懲戒権に関する規定の削除等をする。	//	全員賛成・可決
議案第23号	国分寺市子どもいじめ虐待防止条例の一部を改正する条例について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、関係規定を整理する。	//	全員賛成・可決
議案第24号	国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について	建築基準法の改正等に伴う、同法、都市の低炭素化の促進に関する法律及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の規定に基づく手続に係る手数料に関する規定を整備等する。	建設環境	全員賛成・可決
議案第25号	国分寺市自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例について	自転車利用登録制度を廃止するほか、文言を整理する。	//	全員賛成・可決
議案第26号	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	国分寺市立西恋ヶ窪若松公園を都市公園以外の公園から都市公園にする。	//	全員賛成・可決
議案第27号	国分寺市オンブズパーソンを選任について	国分寺市オンブズパーソンの任期満了に伴い、高野太一朗氏を選任する。	—	全員賛成・同意
議案第28号	//	// 喜多希美氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第29号	教育委員会教育長の選任について	国分寺市教育委員会教育長の任期満了に伴い、古屋真宏氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第30号	令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第15号)	新庁舎建設工事において、インフレスライド条項適用により工事請負契約を変更する必要があるため、債務負担行為として、新庁舎建設工事業(令和4年度インフレスライド分)を追加する。	補正予算	全員賛成・可決
議案第31号	工事請負契約の一部変更について	国分寺市新庁舎建設工事(設計・施工)の工事請負契約の一部を変更する。	新庁舎	全員賛成・可決
議案第32号	令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第16号)	債務負担行為として、新型コロナウイルス感染症予防接種集団接種会場運営等委託事業ほか7件の追加及び2件の変更を行う。	補正予算	全員賛成・可決
議案第33号	令和5年度国分寺市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に8億5,877万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ569億5,139万3千円とする。	//	全員賛成・可決
決議第1号	野川流域河川整備計画早期実施に向けた気運醸成と取組を求める決議	国分寺市議会として野川流域河川整備計画の最上流部区間(未着手)整備が早期に実施されるよう関係機関に対し市内における気運醸成等を行うよう求め、共に取り組む。	—	全員賛成・可決

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別、新庁舎=新庁舎建設等特別

議案に対する議員の表決状況（賛否の分かれたもの）																								
議案名	会派名		自由民主党市議団					フォーラム				公明党		共産党		ネット		無						
	議員名		森田たかし	丸山哲平	小坂みちよ	吉田りゅうじ	尾作義明	尾澤しゅう	新海栄一	田中政義	だて淳一郎	はせべ豊子	皆川りうこ	及川妙子	星いつろう	高橋りょう子	さの久美子	木島たかし	中山ごう	岡部宏章	中沢正利	小坂まさ代	高瀬かおる	木村徳
委員会提出 議案第1号	国分寺市議会の個人情報の保護に関する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○
議案第1号	令和5年度国分寺市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第2号	令和5年度国分寺市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第11号	国分寺市個人情報の保護に関する法律の運用に関する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第12号	国分寺市自治基本条例等の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第14号	国分寺市情報公開・個人情報保護審議会設置条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第16号	国分寺市防犯カメラの設置及び運用に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○

・表決（○=賛成 ●=反対）  
 ・会派名（フォーラム=立憲・市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=無会派（国分寺・生活者ネットワーク）、無=無会派）

### 第1回定例会 請願の審議結果

請願番号	件名	付託先委員会	結果
請願第3-1号	普天間基地代替施設について国民的議論により公正な解決を図り、2019年沖縄県民投票の結果（米軍基地建設のための名護市辺野古の埋立て中止）を尊重すべきとする意見書の採択に関する請願	総務	継続

### 第1回定例会 陳情の審議結果

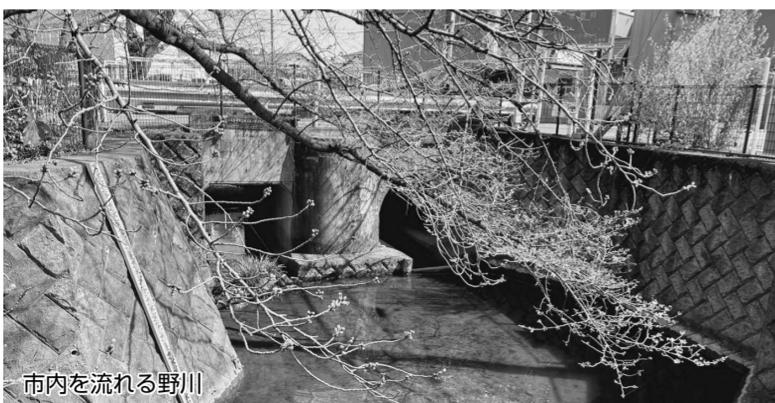
陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第4-3号	児童・生徒の健康と学習する権利を守るため、学校施設のトイレに生理用品の設置を求める陳情書	厚生文教	審議終了
陳情第4-5号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情	総務	不採択
陳情第4-9号	国民健康保険税の値上げ中止、負担軽減を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第4-10号	国分寺市気候市民会議の開催に関する陳情	建設環境	継続

## 決議を可決しました

「野川流域河川整備計画早期実施に向けた気運醸成と取組を求める決議」を議長を除く議員全員の署名で提出し、3月24日の本会議で全員賛成で可決しました。

野川は、国分寺市内を流れる唯一の一級河川です。市内の部分は、現状コンクリート三面張りの状態となっており、早期整備に向けた取組をしていくことを市議会として決議しました。

※決議とは、議会が行う事実上の意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明することが必要であるなどの理由でなされる議決のことをいいます。



市内を流れる野川

### 野川流域河川整備計画早期実施に向けた気運醸成と取組を求める決議

国分寺市では『国分寺市緑の基本計画2011』において、野川を「水の骨格軸」とし、治水機能の向上や生物多様性の確保、親水空間化に向けた整備を東京都に要望し、市として実現に向けた取組を進めるものと位置づけている。また『国分寺市環境基本計画』では主な施策の一つに「野川整備事業の促進」を掲げている。しかしながら今日現在、昭和30年代以降に急激なコンクリート三面張りへの整備が行われた後、その実施には至っていない。

こうした中、野川の早期整備を目的として国分寺市の野川復活一万人署名市民連絡会が東京都議会に「野川流域河川整備計画の最上流部区間（未着手）整備の早期実施に関する陳情」を提出し、有効署名数13,815人で受理され、令和4年2月14日の東京都議会環境・建設委員会にて審査の結果、趣旨採択となり、同年3月25日の東京都議会本会議にて委員会報告のとおり決定し、意見付採択された。

野川は国分寺市内を流れる唯一の一級河川であり、近年の大雨や集中豪雨が頻発する現状を鑑みれば、その整備は住民の生命と財産を守るため、また良好な景観を確保するためにも必要不可欠である。

よってここに国分寺市議会として本整備が早期に実施されるよう関係機関に対し市内における気運醸成等を行うよう求め、共に取り組むものとする。

以上、決議する。

令和5年3月24日

東京都国分寺市議会

提案議案  
などを問う

令和5年 第1回定例会

## 各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分)は、議案の概要です。各議案等の要旨・結果は、2面をご覧ください。

### 予算特別委員会



録画配信

#### 【予算特別委員会の設置】

令和5年度の一般会計及び4特別会計の予算議案の審査は、予算特別委員会(尾澤しゅう委員長、皆川りうこ副委員長。議長以外の21人で構成)を設置し、3月9日から16日までの6日間で審査を行った。

#### 【議案の審査】

##### ■議案第1号 令和5年度国分寺市一般会計予算

#### ○財政フレーム等の質疑

Q 財政フレームは長期にわたる予測となるため、作成の前提条件について問う。経済成長率は含まれていることが資料に示されているが、変動が著しい物価上昇率は見込まれているのか。

A 物価高騰分は、令和5年度当初予算作成の時点で、ある程度見込んでいたが、6年度以降の伸びは、見込んでいない状況である。

#### ○歳入の主な質疑

Q 畜犬登録の狂犬病予防注射済票交付手数料について、該当される方のところに必要な書類が届かなかったことを伺っているが、令和5年度の実施にあたり、丁寧に対応してほしい。

A 予防注射のお知らせについて、今後二度と同じようなことが起こらないよう再確認しながら準備を進めている。

#### ○人件費の主な質疑

Q 会計年度任用職員の人数が増加傾向にあり正規職員の半数以上を超えている状況だ。仕事量が増えている中、正規職員をしっかりと確保することが必要。正規職員と非正規職員のバランスをとりながら任用しつつも会計年度任用職員を減らしていく方向にすべきではないか。

A 業務プロセス分析等を通じて正規職員がやるべきことと会計年度任用職員がやるべきことを各部署にて精査しながら、結果として今の人数比率となっている状況である。

#### ○歳出の主な質疑

Q 地域見守り活動支援事業補助金の内容を説明してほしい。

A 商店会や自治会が設置主体となっている防犯カメラについて、それぞれのカメラの電気料金や修繕費などに対する補助事業を東京都と連携して実施するものである。

Q 高齢者見守りサービス助成金が計上されているが、助成の対象者はどのような方か。

A 65歳以上の一人暮らしの世帯もしくは高齢者のみの世帯を対象とする。慢性疾患等の身体上の理由や所得の制限等の条件は設けない予定である。

Q ヤングケアラー支援について取組内容を説明してほしい。

A 令和4年度から引き続き講演会等理解促進のための事業を行っていく予定。また子ども家庭支援センターにヤングケアラー・コーディネーターを配置し関係機関とも連携しながら相談にあたっていく。

Q 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」に移行する予定だが、そのことが新年度予算ではどのように計上されているか。

A 5月8日以降に「5類」に移行するが、積算の時点では、そこが明確で無かったために、最低限の予算計上となっている。その後、令和5年度に予防接種は特例臨時接種として続けることが発表され

たので、今後しかるべき措置をお願いしたいと考えている。国・都の対応を確認しながら対応してまいりたい。

Q 交通安全教室開催委託料について問う。令和4年度の実施校と参加者への周知の仕方について教えてほしい。また令和5年度の実施に向けて周知の工夫を考えているか。

A 令和4年度は第二中学校と第四中学校で実施。市報・ホームページで周知している。生徒以外の参加者が少なかったため、より多くの方に参加いただけるよう次年度に向けて周知の仕方を検討する。

Q 国分寺駅北口駅前広場で出初式を行っている。多くの来場者があり、消防団員のご苦勞やその役割の重要性を知っていただくため効果的な開催と考える。今後の課題や来場者数など教えてほしい。

A 主催者や来賓等の席と通路が一緒となり、見やすいという声がある反面、混雑することから通路の点字ブロックを塞いでしまう状況があった点を課題と捉えている。また多くの方にお越しいただいたが、定点で数えることが困難なため、来場者数は把握していない。

##### ■議案第2号 令和5年度国分寺市国民健康保険特別会計予算

Q 令和6年度に、国の方針で保険証をマイナンバーカードと一体化する予定。今回の予算には一体化に向けた予算が含まれていないという理解でよいか。

A 一体化は令和6年の秋からと聞いている。令和5年度は通常の保険証を一斉更新するための予算である。

##### ■議案第3号 令和5年度国分寺市介護保険特別会計予算

Q 認知症サポーター等養成事業に要する経費が31.2%の伸び率となっている。内容の説明を求める。

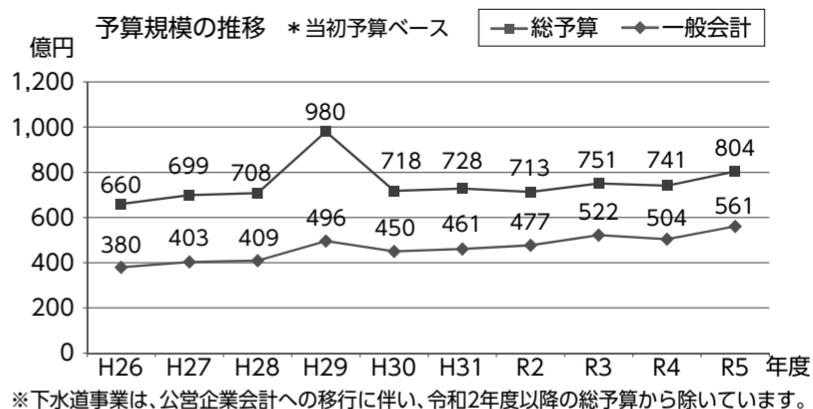
A 啓発物品等の在庫がなくなったため、令和5年度に増刷する経費を計上した。

##### ■議案第5号 令和5年度国分寺市下水道事業会計予算

Q 気候変動に伴う風水害に対応するため、今後本市に必要となってくる下水道施設の整備等について考え方を問う。

A 老朽化している下水道施設を今後も活用していくため、平成31年度からストックマネジメント事業として、施設の更新、修繕等を行っている。気候変動、風水害という要素も加味しながらの対応が必要と考えている。

##### ■議案第4号 令和5年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算を審査



### 補正予算審査特別委員会

#### 【議案の審査】

##### ■議案第6号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第14号)

#### 都市計画公園整備事業補助金の増や契約差金の減など

Q 歳入において都市計画公園整備事業補助金が2件増額となっている。それぞれの内容について問う。

A 生産緑地になっていない部分と生産緑地になっていた部分のそれぞれを買い取るためのものであり、どちらも用地取得に要するものである。補助金の増額に向けて年度途中で都と変更協議を行った結果である。

Q 史跡指定100周年記念事業は、今年度で大体終了していると思われるが、それぞれの事業の経過と成果について問う。

A 3月中の事業1件を残し、ほぼ終了している状況。史跡100周年記念事業は、子ども向けのイベント関連事業と講演会事業を行った。イベントは夏から秋にかけて、講演会は秋から冬にかけて実施。特に講演会はとても専門的で奥深い内容で実施できた。史跡の重要性を十分に確認できる1年になったと思う。

##### ■議案第30号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第15号)

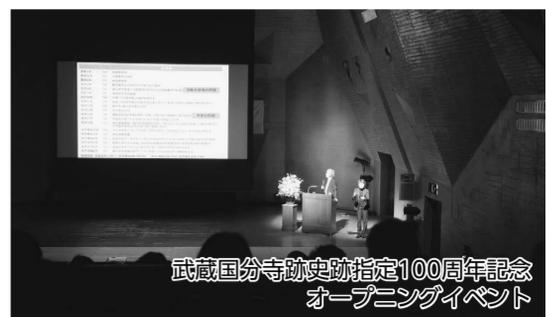
#### 新庁舎建設工事業(令和4年度インフレスライド分)の債務負担行為補正

Q 補正の内容を問う。

A 新庁舎建設工事について、現下の労務費、材料費などの高騰を踏まえ、設計・工事業者との協議の結果、変更契約を締結するため、

令和4年度から6年度まで限度額8億4,361万6,000円の債務負担行為を設定するものである。

##### ■議案第32号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第16号) ■議案第33号 令和5年度国分寺市一般会計補正予算(第1号)を審査



武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念  
オープニングイベント



## 予算議案 を問う

# 一般会計予算議案 に対する討論【要旨】

各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

3月24日の本会議で令和5年度一般会計予算議案に対する表決に先立ち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。紙面の都合上、実際の討論と異なる順番で記載しています。自由民主党市議団、立憲・市民フォーラム、日本共産党国分寺市議団、公明党、無会派（国分寺・生活者ネットワーク）、無会派の順で行いました。

録画配信は  
こちらから  
(6月8日まで)



## 賛成

### 人に優しい未来へ！持続可能なまちづくり

令和5年度一般会計予算においてはウクライナ侵攻による物価高騰、エネルギー問題、ウィズコロナ・アフターコロナの影響を大きく受け総額560億9,262万1,000円(11.4%増)が計上され、特別会計においては全ての会計で増額となり、下水道事業会計を除く3会計の合計額は243億5056万1,000円、両会計では総額804億4318万1,000円(8.5%増)と大型予算となっている。歳出の状況を見るとコロナウィルス対策費から衛生費の5億2,397万2千円(11.2%増)三小、十小の2校の校舎増築事業の工事請負費として教育費13億5208万5千円(25.1%増)、新庁舎建設事業に関わる総務費30億2,103万4千円(102.6%増)など、今年度のみ予算外では民生費は前年度比較11億6911万6千円(4.7%増)継続増と、これからも増加する傾向は続くものと思われる。今後も民間との連携からさらに質の高い福祉事業への取り組みを要望する。**アフターコロナを見据えた街の活性化**では事業者への支援はもとより、情報発信として学生によるASMR事業(視覚、聴覚にうったえるイメージ広報)は自由な発想から、どのような魅

力発信が行われるか、またどのような視点で国分寺を見て表現するのか、活性化事業として、とても楽しみである。そして「国分寺駅南口再整備事業」「西国分寺駅開業50周年記念連携イベント事業」「西国分寺駅北口駅前エリア整備事業」等の事業は市民から寄せられる期待に応え、明るく安全で活気ある国分寺の未来に繋がる事業として進めていただきたい。

**誰もが自分らしく健やかに生活できる街の実現**では50歳以上への「带状疱疹ワクチン任意予防接種事業」。定期予防接種に「子宮頸がん9価ワクチン接種」を追加。「デジタル機器を活用した高齢者の健康増進と地域活動の活性化事業」によるフレイル予防の推進。高齢者一人暮らしの見守りサービスの一部助成として「高齢者見守りサービス助成事業」など、市民の健康な生活を支えることに期待する。

**子供の成長を皆で支えるまちづくり**として民間施設を利用した学校水泳指導の実施。これにより校庭の狭隘状況の解消、教員の学校プール施設の維持管理の負担軽減やより効率的な指導を期待する。学校給食費食材料高騰分支援ついて

#### 自由民主党市議団 (賛成7人)

森田たかし 尾作 義明  
丸山 哲平 尾澤しゅう  
小坂みちよ 新海 栄一  
吉田りゅうじ



尾作 義明

は給食費から、生活費の高騰に保護者の負担が増す中、負担軽減につながる。

**関東大震災から100年を契機とした強靱なまちづくり**ではコロナ禍の経験から、災害発生時のストレスを和らげ避難行動を続けられる自宅での避難生活は重要だ。そのための「家庭用防災用品購入費補助事業」は人命に関わる大切な事業と認識する。また「AED屋外移設」「無人航空機(ドローン)整備事業」「コミュニティFM事業」や、新庁舎を基点とした防災計画の見直しなど市民の生命と財産を守る新施策に期待する。

**新庁舎建設と未来につながる持続可能な行財政運営**では市民サービス、利便性の向上、職員の働き方改革につなげ、市民へ同じ内容の申請記入は1回に、一つの窓口での対応、庁内はペーパーレス化の実現に取り組んでいただきたい。全ての事業が「すべての人を大切にするまち宣言」につながる予算として高く評価する。

## 賛成

### 「市民の声を受け止める」市政運営こそ重要

一般会計の**予算規模は総額560億9,262万1千円、前年度対比57億3,557万1千円11.4%増と過去最大規模**。財政調整基金の取り崩しをせず、他の基金からは最小限の取り崩しと堅実で基金残高も129億円と着実な取り組みと言える。一方、未償還残高の増加、経常収支比率は94.3%と財政の硬直化傾向と厳しい現状だ。**市民への分かりやすい情報提供や公表に努めていただきたい**。新年度における改善点等について述べます。  
◆**職員人件費** 会計年度任用職員は正規職員の54%であり、当該職員抜きの業務は成り立たない。処遇改善と適正な配置をしていただきたい。  
◆**職員研修**はより効果的な研修が求められる。アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み、偏見)に関するテーマの研修も検討せよ。ハラスメントや市民対応向上につながることを考える。  
◆**市報に広告掲載**がされる予定だ。掲載基準には一方に偏った性のイラスト等の表現にならないよう**ジェンダー平等の視点**を取り入れよ。  
◆**民生児童委員の欠員**が多く心配な状況。庁内関係部署、関係団体等情報共有し候補者選定を。  
◆**移動支援、ガイドヘルパー**について、ショート

ステイ連泊での外出に利用できるようになり生活の幅の拡大となり評価し更なる充実を求める。

◆**子どもの発達センターつくしんぼの専門相談業務**は、アウトソーシングの方針だが委託先に関して保護者・OB等から心配の声がある。現在作成中の仕様書について想定される相談員、相談数について問うものの、現段階で答えられないとのこと。大まかな数も示されず残念だった。この間、政策形成過程において不信は否定できない。信頼回復に向けての取組みを強く求める。

◆**保育所入所見込み数精査と保育の質の向上**を。

◆**有機フッ素化合物による地下水、水道水汚染**に関しては、市が東京都に問い合わせ中で回答待ちとのこと。現在、汚染問題は市民の関心が高いテーマだ。庁内関係部署での協議も行うとの考え方が示されたが、湧水及び地下水の保全に関する条例を有する市として主体性に、より分かりやすい情報発信等行うことを求める。

◆**戸倉公園**は地域の期待が大きく多彩で豊富なアイデアが寄せられている。実現の可否について市としての検証を踏まえ、市民に返す場の設定を。それが「市民の声を受け止める」ことだ。

#### 立憲・市民フォーラム (賛成5人)

だて淳一郎 及川 妙子  
はせべ豊子 星いつろう  
皆川りうこ



皆川りうこ

◆**新町樹林地都市計画緑地**として整備の予定だ。市内東西の都市公園のバランス上で必要とのこと。当該樹林地はH25年に市が作成した整備に関する考え方が残されている。今こそ地域福祉の面で重要な視点であり尊重した上での整備を求む。

◆**トライルーム**事業では、ひとり親、共働き家庭等送迎がないためにトライルームを諦めざるをえないとの声あり。また、自主学习が前提のため低学年のお子さんは通えない。送迎サポート等通いたいのに通えない状況を改善すべき。

◆**障がい者の余暇活動の推進**のために設置された障害者福祉施策連携協議会は福祉部局とも連携して進めよ。恋ヶ窪公民館に設置されるエレベーターの代替えとしての**車いす昇降機設置**は、利用者への丁寧な説明や対応をするように。

◆**事業スラップ**として年間約1,100万円維持管理費国分寺駅北口のデジタルサイネージの撤収を。

■他にも**学童保育、成年後見制度、定期監査の指摘事項、選挙公報等**に関しても述べました。

## 賛成

### 次の世代にツケを残さない市財政運営に期待

適切な財政運営は評価するが、予算額の大幅な伸びや市民一人当たりの市債残高の増など、注意すべき指標も見られる。90億円を越えている財政調整基金と公共施設整備基金も令和10年度には54億円まで減る見通しであり、更なる財政健全化を求める。また、ふるさと納税の流出額が7億9千万円見込まれており、看過できない。抜本的な制度の見直しを国に求めるべきだ。

個別事業として(抜粋)、電気料金高騰の折、更なるLED化と省エネ意識向上を期待する。西国分寺駅50周年イベントを市中央エリア活性化の起爆剤に。4月から努力義務となる自転車のヘルメット着用に関し、命を守るために徹底を。検診事業全般に受診率が落ちているが、特に受診率が1.2%の歯科検診の向上を。ぶんバスによる事故やルート誤りが続発しており、運行事

#### 無会派 (賛成1人) 木村 徳



木村 徳

業者への徹底指導を。女性消防団員の導入を。最後に市史再編纂は後世に残る貴重な資料としてしっかりしたものを作って頂きたい。すべての人を大切にするまち宣言の考え方が広く浸透した市政になることを期待し賛成討論とする。

## 反対

### 暮らしの声、事業者の訴えに応えた支援を

■市長は施政方針で『消費者物価指数は、40年ぶりの上幅を記録し、市民の生活、市内事業者農業者の皆様の経営は大変厳しい状況となっていると認識している』と述べているが、対する**支援策の具体化が無いのはどうしたのか**。若者の自殺の急増や、事業者も物価上昇分を転嫁できない、融資返済の見通しが立たないと危機の中にある。**電力料金の値上げを目前にして急ぎ支援策の予算化を求めた**が“その気配はない”との答弁に驚いた。実質賃金は26年も下がり続け（64万円減）最低賃金も国外（独1700円、仏1550円）と比べ、国内平均は961円だ。世界で100ヶ国もが消費減税をしている！

■**インボイス制度**でシルバー人材センターに対して、会員の負担にしない、高齢者の生きがいを奪わないように市の積極的な対応を求める。

■**学校給食の無償化は暮らし応援子育て支援**で憲法でも定めている。全国で広がりつつあり区部で半数以上の13区、多摩でも狛江市で一部実施だ。困窮世帯で「親の食事を減らす（49%）暖房をつけない（73%）」などが伝えられている。無償化なら子ども二人で年間11万円、卒業まで

100万円の負担軽減だ。市の一般会計予算の0.8%で実現できる。第二子から半額など段階的な方法もある。市教委は姿勢を変えて検討を。

■**中学校給食の改善**を求めた。多摩26市の内で当市など三市のみの弁当併用デリバリー方式だ。改善に向けた検討の早期開始を望む。

■**補聴器の購入助成と聞こえの支援**を区部で19区、多摩でも三鷹、府中、小金井市などに広がりつつある。さらに、聞こえの支援（購入前後の相談や器具の調整など）が重要であり、さわやかプラザもとまちの自主事業は教訓的である。購入費助成と共に支援を求める。

○高齢者の命を守るエアコン設置、電気代補助を。  
○障害者グループホーム利用者の声を生かした運営改善の取り組みを。  
○ヤングケアラーへの市民的な共感と支援の前進のために実態調査の検討を。  
○高校生までの医療費助成は評価するが、一部負担金や入院時食事代なども対象にされたい。  
○生活保護扶助費の物価に見合った増額も緊急課題である。

■**コロナ感染症対応の五類への引下げ**が公的支

日本共産党国分寺市議団  
(反対3人)  
中山 とう 中沢 正利  
岡部 宏章



中沢 正利

援の引下げとなる。オミクロン株の三回波で5万人が死亡したことを忘れずに医療、保健所の体制拡充こそ、必要である。働く人の声を聞き、医師会、都、国との相談、要請を今こそ。また、後遺症対策も重要である。

■**気候危機対策**では温室効果ガス排出量削減の**目標と計画の引き上げ**が緊急の課題だ。省エネ・再エネの可能性は大きい。太陽光発電、住宅断熱化など思い切った取り組みをすべきで、そのための「市民会議」の設置と環境ひろばとの協議が重要だ。

■**PFAS（有機フッ素化合物）の水汚染対策**重要な点だが施政方針では一言もないことは問題だ。一方で住民の自らの血液検査などで（血中濃度）汚染状況が明らかとなった。自治体としての責任ある対応を強く要望する。

■**絶対に戦争しない、させないが政治の仕事**戦争か平和かの分岐点だ。今こそ非核宣言都市の立場から軍拡やめよと発言し行動しよう。

## 賛成

### 誰もが明るい未来に希望が持てる政策実行を

令和5年度予算は一般会計560億9262万1千円、対前年度比11.4%、57億の増額で過去最大規模となっている。市税収入は個人市民税の個人所得回復や納税義務者の増加などで増額しているが、一方で新庁舎建設、防災力の強化、小学校の35人学級の施設整備費の充実等で歳出額も大きく、楽観視できない。ただ、財政調整基金を取り崩さず収支均衡型予算を編成されたことを評価する。将来世代へ負担の先送りはしない持続可能な財政運営をお願いしたい。

●**デジタル化推進について**：お悔やみ窓口を含む手続きのワンストップ化やワンスオンリーの導入等、デジタル技術を活用した行政改革を評価。使用する市民の利便性を高め、高齢者のデジタルデバイド対策の取組も求める。

●**新庁舎建設と現庁舎用地の利活用について**国際情勢の影響等インフレスライド条項適用による契約金額増額変更となった。慎重に絶対無事故の引き渡し完了を。現庁舎用地利活用は地域住民の声を受け止め丁寧な市民参加を求める。

●**妊娠期からの切れ目のない子育て支援について**ゆりかご・こくぶんじ事業を基本にした0～2

歳児への経済的支援と伴走型相談支援体制が確立されたこと、産後ケア事業のデイサービスに加え4月からショートステイ開始と実施施設3か所へと拡充したことを高く評価する。

●**高校生等医療費助成**：本市独自の所得制限撤廃で全ての子ども達が安心して受診が可能となり保護者負担も軽減される事を高く評価する。

●**医療的ケア児**：小学校入学受入れが初となる。万全な体制でお願いしたい。

●**教育相談拡充**：特別支援などの専門性の高い職員の配置を評価。

●**高齢者の見守り**：高齢者のみ、又は単身世帯に対し民間事業者が進める見守りサービス導入費用の一部が助成される。本人、離れて暮らす家族の安心につながることを高く評価する。

●**带状疱疹ワクチン接種費用助成事業**：予防接種費用の一部助成を望む声は多く大いに評価する。市外医療機関での接種にも対応を求める。また子宮頸がんワクチンに9価が追加。キャッチアップ接種者・希望者へ漏れなく周知を。

●**重層的支援体制整備**：福祉の総合相談窓口地域福祉コーディネーターの人員体制強化を評価。複雑化・複合化した支援ニーズ対応に期待。

公明党  
(賛成3人)  
高橋りょう子 木島たかし  
さの久美子



高橋りょう子

●**ヤングケアラー支援について**子ども家庭支援センターにヤングケアラーコーディネーターが配置され、相談体制強化されたことを評価する。丁寧な対応を求める。

●**平和事業について**：世界各地の戦争や紛争により平和が脅かされている今、子ども達を中心とした平和意識啓発継承の取組と多摩26市の平和首長会議等で市長のリーダーシップに期待。

●**防災まちづくり**：推進地区への防災資機材補助事業への変更を評価。災害時の情報発信のためにコミュニティFMラジオ放送早期実用化を。

●**西町五丁目交差点**：右折車両による渋滞緩和レーン新設は長年の要望であり高く評価する。

●**令和5年度一般会計予算**は、先の見えない不安定な国際情勢やアフターコロナの影響等かつてない物価高騰が続く厳しい状況下だが市民要望に応え地域経済を支える為の経費も盛り込まれた予算だと評価し、賛成とする。

## 賛成

### 物価の動向を注視し誰もが希望もてるまちへ

一般会計予算総額は561億円、前年度比57億円増の過去最大規模だ。新庁舎建設事業費や浅川清流環境組合の負担金の増が主な要因で、市債は前年度比27億円増の47億円。

■**経常収支比率**や自主財源割合、基金や市債の未償還残高など総合的に見ると財政は硬直傾向にあり楽観できない。

■**2023年度**は、清掃センター事務所棟他の解体工事費を計上。財政フレームでは、リサイクルセンター建設費を含んでいないが、基金（貯金）は2022年度末の136億円から2028年度末には54億円に減少する試算。次世代につけを残さない財政運営が重要。災害時にも対応できる財政調整基金30億円の確保に努めるよう求める。

■**個人市民税**は、雇用環境の回復と納税義務者数の増加から前年度比5億6800万円の増額だが、

物価や燃料費の高騰が続き、市民生活への影響は大きい。生活の実態や事業者の経営状況を把握し必要な支援策を。

■**教員へのサポート体制**や介護現場での移乗支援ロボット導入、事務量軽減への支援が予算計上されたが、抜本的な労働環境の見直しが必要。教育や子育て、介護を支える人材確保と育成が、ひいては生活の質を向上させ安全・安心につながる。対策を国や都に働きかけると同時に、支援策の強化を求める。

■**地下水の有機フッ素化合物**について、健康への不安が広がっている。知ること、わかることは基本。「むかしの井戸」の検査に加え、民間井戸にも協力を募り現状把握することが重要。的確な情報発信により市民の不安を払拭し、水と緑、都市農業を守る取組を。

■**医療的ケア児**

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)  
(賛成2人)  
小坂まさ代 高瀬かおる



高瀬かおる

やヤングケアラーを支援する各コーディネーターを新たに配置し、地域福祉コーディネーターも増員。役割を十分に果たせる体制と関係機関の有機的な連携により複合的な困難を抱える世帯へ安心を。

■**不登校児童生徒**が増加。相談体制の拡充と個々に寄り添った対応が必要だが、学校が変わらねばならないところもある。すべての子どもの学びや育ちに責任持った対応を。

■**図書館**について、資料費は前年度比151万円増。一人当たり換算は近隣市より低い。図書館を市民の知的インフラや情報のプラットホーム、コミュニティの学びの拠点へ捉え直しを！

## 施政方針 を問う

令和5年第1回定例会

# 代表質問での質疑・答弁【要旨】

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。(6月8日まで)  
紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。自由民主党市議団、立憲・市民フォーラム、日本共産党国分寺市議団、公明党、無会派(国分寺・生活者ネットワーク)、無会派の順で行いました。

## 笑顔で安心した生活が送れる市政運営を

### 1. コロナ対策と物価高騰への対応について

**森田** 新型コロナウイルス感染症対策について5類への移行などの政府方針を踏まえ、国分寺市としてどのように対応していくか。併せて物価高騰に対する市の対応について伺う。

**市長** コロナ対策は今後とも緩めることなく進めていく。一方、日々の生活を元通りに近いものにしていく対応も必要と考えている。これまでの経験を踏まえ、多様な対策を加えながら、市民・事業者のご協力を得つつ進めていく。物価高騰については社会情勢や経済情勢に応じ、適時適切に必要な支援を行っていきけるよう市政を進めていく。

### 2. 高齢者施策について

**森田** デジタルデバイド(情報格差)対策及びフレイル(筋力等低下)予防について伺う。

**市長** デジタルデバイドをなくすため、スマートフォンの講習に加え、諸々の機会に使用方法を学べる環境をつくっていききたい。またフレイル予防ではデジタル機器を導入し、体力測定会等で歩行姿勢を映像で分析することにより、健康増進に向けた助言を行う。

### 3. 教育環境整備について

**森田** 法改正により公立小学校の学級編制が段階的に35人以下に引き下げられることになっているが、現状と今後の市の対応について伺う。

**教育長** 令和9年度当初までの間に最大27学級の増加を見込んでいる。普通教室に不足が見込まれる各学校において、計画的な学校施設整備を進めていくことで、全ての市立小学校の35人学級への円滑・着実な移行を進める。

### 4. 防災について

**森田** 本年は関東大震災から100年となる節目の年で、ハード・ソフトの両面から自助力、共助力、公助力の強化につながる施策を推進する必要がある。家庭用防災備蓄品の購入費用の一部助成を含め、防災対策における市長の考えを幅広く伺う。

**市長** 首都直下地震の本市の被害想定では、最大で約1万8,000人の市民の方々が避難所を利用すると算出されている。市としては在宅避難もお願いしている現状から、防災備蓄品の購入費の補助を実施していく。また、防災情報の発信については、防災無線の放送内容を迅速に安

## 自由民主党市議団 森田 たかし



全・安心メールで配信する仕組みを整える予定である。さらにはドローンを高所カメラのように活用して、市内の被害状況を早期に把握できるようにする。

### 5. まちづくりの進め方について

**森田** 庁舎移転を控え、緑と静かな住環境が残る西国分寺駅北口から恋ヶ窪駅までを1つのエリアと捉え、にぎわいを創出していくことが重要と考えるが、まちづくりの進め方についての市長の考えを伺う。

**市長** 点のにぎわいではなく、面のにぎわいを創出していききたいと考えている。現庁舎用地の利活用については、公共施設と民間施設から成る複合用途として、市民の交流や活動の拠点としていきたい。また西国分寺駅北口については、まちづくり計画に示す将来像の実現へ向けて、地域の方々と意見交換会を重ねていくことで、具体的な整備イメージや事業手法等について検討を深めていききたいと考えている。

## 市民とともに協働推進による市政運営を！

◆**新型コロナウイルス感染症対策**が始まって3年、行動制限も緩和されるようになるので、感染症対策の総括を。市長)3年間の記録は、市の対応経過としてまとめに着手。今後とも必要な対策に努め、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えたまちの活性化に取り組んでいく。◆**市内事業者・農業者の経営**は大変厳しい状況、事業の効果及び今後の課題は。市長)引き続き経済動向等を注視し消費喚起等による売上げの増加や生産コストの負担軽減の経営施策について検討を進める。◆**空き店舗や空き家対策、住宅確保要配慮者等**に対する居住支援について。市長)空き店舗対策は、国分寺市商工会等と連携し地域ネットワークの確立と創業支援等での活用を含めて最適なスキームの構築に向けて検討。空き家対策は空き家相談員事業や市と商工会の支援を行うなど方策を模索。住宅部門と福祉部門で情報共有を行いながら要配慮者のニーズ等を把握し、何が最適な対応なのか検討を始めた。◆**強靱なまちづくり**について、ハード・ソフトの両面必要。コミュニティの醸成、ソフト面の視点は。市長)家庭用防災備蓄品の購入

費補助事業や防災フェスタ事業を通じて自助力の強化。特に防災まちづくり推進地区への支援の充実などは共助力の強化につながる。◆**政策部に環境経営担当の配置**について。市長)全ての事業に対してチェックを入れ、対策ではなく政策的な環境経営担当という部署として設けた。様々な施策を環境の視点で見直して、行政全体を改革する仕組みを確立しグリーントランスフォーメーションを強力に推進したい。

◆**西国分寺駅北口駅前エリアの整備と西国分寺駅50周年事業**について。市長)具体的な整備イメージや事業手法等の検討を深める。駅50周年事業は、JRが主体になり市も積極的に関わり、駅周辺の事業者の方々も協力いただきイベントを開催する。◆**ヤングケアラー支援**について**実態把握の要望**と相談支援体制の強化を求める。市長)調査は考えていない。子ども家庭支援センターにヤングケアラー・コーディネーターを配置し、理解啓発に努め、相談支援体制の充実を図っていく。◆**児童発達支援センターの相談支援事業**のみのアウトソーシングについて再考を求める。市長)民間の力も借りて、現状より

## 立憲・市民フォーラム はせべ 豊子



地域への支援機能を強化し事業を拡充、利用しやすい事業の展開を考えている。◆**学校教育のタブレット導入後の取組**と教員の負担軽減について。教育長)発達の段階や各教科等の特質に合わせて、児童・生徒の状況、ニーズに応じまして様々なタブレットの活用が行われている。ICT機器の活用で教員の負担軽減も含め、効果的・効率的な活用の支援を進める。◆**戸倉公園整備**について**市民参加型**で進めてほしい。市長)ボールを使えるキャッチボールができる公園は難しい。工夫し、協議いただきながら、市民説明会等実施や市民懇談会等も開催して意見を伺い研究したい。◆**「野川源流スクール」と野川の散策と懇談会事業**について。市長)野川ボランティアガイドに登録の方には、将来行われる野川散策に伴う案内や野川に関わるイベントへの参加と事務局のお手伝い、まちづくりと野川に関する懇談会は、別の内容で実施可能か検討を考えている。

## すべての人を大切にするまち・国分寺へ！

**木村**=「すべての人を大切にするまち宣言」から一年。差別や誹謗中傷などは許さないという市民意識が生まれているか、市の認識は。**市長**=拉致被害者の曾我ひとみさんの講演会ではホールも満席だった。少しずつ互いを大切にする意識や理解が進んでいると受け止めている。**木村**=財政が厳しい中でも、新市庁舎建設を進める意義で、市民に一番伝えたいことは。

**市長**=新庁舎は災害対応拠点となる。いつ何時起きるかわからない震災に対し、やってあげばよかったとならないよう着実に進めていきたい。**木村**=昨年求めた市報フルカラー化が実現するが、期待される効果をどのように考えているか。**市長**=市民アンケートでも一番手取りやすい情報源との結果が出ている。フルカラー化で世代を問わず馴染みやすい紙面にしていく。

## 無会派 木村 徳



**木村**=デジタル機器を用いたフレイル予防を導入するが、会場へ来て頂くための方策が重要だ。**市長**=参加して良かったという感想を広げて頂くのが一番良いと思う。顔の見える関係を構築するツールにできればと考えている。

## 給食無償化、PFAS対策、加齢性難聴に支援を

《保護者の小・中学校給食費負担をゼロ円に》  
問) 23区では13区で無償化あるいはその方向性が打ち出されている。青梅市と清瀬市は2023年3月まで無償化した。異常な物価高の中で子育て支援として国分寺でも無償化を。

教育長) 現在のところ無償化については考えていない。給食材料の高騰分を公費にて負担し、保護者の負担軽減を図っていく。

問) 完全無償化だけでなく第2子を半額、第3子から無償などの対応も求める。狛江市では第3子以降無償化の方向。

教育長) 段階的な無償化も考えていない。多摩26市含め、様々な情報集取には努める。

問) 23区と多摩地域の格差になりつつある。東京都への財政支援や国としての実施を要請すべき。

教育長) 物価高騰分については国の財源措置で対応するよう教育長会などを通じて要請する。

\*国や東京都に学校給食無償化を要請することを強く求める。

《中学校給食の改善を》

弁当併用外注方式での中学校給食は多摩26市で

国分寺市、東久留米市、東村山市のみ。この間、党市議団が改善を求めてきた中で「このまま進める」という答弁が「中長期的には検討が必要な課題」と変化してきた。

問) 現行方式への課題、問題意識などの見解は。

教育長) 将来どのような方法があるのか、その可能性等、検討しなければならないものと認識。

問) 検討を開始しても中長期に及ぶ課題。早急に検討に着手すべき。

教育長) 様々な情報を得ることも必要。他地区に学びながら、検討に向けて研究を重ねていきたい。

《PFASによる地下水汚染への対策強化を》

問) 有機フッ素化合物 (PFAS) による地下水汚染のことが市民に不安を広げている。東京都は2005年から検査を実施し、汚染の状況を把握していた。実際に井戸からの取水を止め始めたのは2019年6月から。同年9月には市にも説明している。なぜ、すぐに公表しなかったのか。

市長) 水道局の対応で水道水が安全で問題がないことなど、市議会に報告し、市HPから水道局のHPが確認できるよう対応してきた。

日本共産党国分寺市議団

中山 とう



問) 市民への大規模な血液検査、希望する市民が血液検査を受けられる体制を整えることを東京都に要請すべき。

市長) 健康被害は確認されていない。定期的な検査、検査結果の公表とともに、市民の不安解消へ引き続き対策を講じるよう要請している。

\*その他、むかしの井戸以外は検査しないと市長が答弁したが、真姿の池湧水群や市民所有の井戸での検査を求めた。

《加齢性難聴への聞こえの総合支援を》

問) 府中市は400万円の予算で事業化。市の負担はその半分。国分寺市でも購入補助の実現を。

市長) リオン株式会社にご相談しながら、高齢者の聞こえに関する取組を考えていきたい。

\*購入補助とあわせて、その前後の「聞こえ」の相談支援も含めた体制を早期に構築するよう求める。

その他にも、事業者への物価高対策、国保税の負担軽減、プラごみ有料化問題などを質問。

## いのちを守る施策で 安心して暮らせるまちに

問) 持続可能な社会の実現に向けて、不可欠な取組を推進することが求められる時代。財政調整基金の取崩しのない収支均衡型予算編成は評価する。ただ適切な基金の積み上げが必要。

市長) 基金の適正な積み上げに留意。行政サービスの充実と財政規律の維持の両方を推進する。

問) 新庁舎移転に向け「ワンストップサービス」や「ワンスオンリー」の導入を評価する。

市長) おくやみ窓口や書かない窓口として窓口サービスの向上、窓口業務の効率化につなげる。

問) オンライン化の恩恵を誰一人漏れなく受けるため、高齢者デジタルディバイド対策は必要。

市長) 市民サービス向上につながる工夫をする。

問) 政策の基軸に脱炭素の視点を取入れるとは。

市長) 環境問題への対応も計画に反映させる事。

問) 現庁舎用地利活用は丁寧な進め方が必要。

市長) ていねいに市民参加をすすめたい。

問) 平和事業を通し、市民全般へ平和意識の啓発・継承を求める。平和ネットワーク会議において市長がリーダーシップを発揮してほしい。

市長) 平和文化の振興に取り組む。

問) 带状疱疹ワクチン任意予防接種助成が実

現。大いに評価する。市長) 50歳以上の市民を対象に不活化ワクチン1回1万円、生ワクチン5千円を助成し、6月中開始を目指す。

問) 高齢者見守りサービス助成実施を評価。

市長) 導入費用の一部助成。選択肢を増やす。

問) 一貫して「妊娠期からの切れ目ない子育て支援」を訴えてきた。産後ケア拡充を評価する。

市長) 産後ケアデイサービス、ショートステイを4月1日から、それぞれ3か所で実施予定。安心して子育てできるまちづくりに取り組む。

問) ヤングケアラー支援にどう取り組むか。

市長) ヤングケアラー・コーディネーターをこども家庭支援センターに配置。理解を深めるための啓発と相談支援体制の充実を図る。

問) 医療的ケア児支援拡大。保育園、学校の対応は。

市長) 市の保健師が医療的ケア児コーディネーターとして各分野との橋渡しをする。公立保育園にて看護師を派遣し受入れ。

教育長) 来年度、医療的ケアが必要な児童が入学予定。安心かつ安全に学校生活が送れるよう支援する。

問) 高校生等医療費助成制度、所得制限撤廃を評価する。

市長) 市独自事業。所得にかかわら

公明党  
さの 久美子



ず、安心して医療にかかれる体制にした。

問) 障害のあるお子さんの自立に向けた「ミドルステイ」の取組を評価する。

市長) 障害者やご家族が自立生活への自信を高められるような効果を期待している。

問) 教育相談体制の充実を評価する。

教育長) 特別支援教育など専門性の高い教育職員を配置。保護者・学校との調整役も担う。

問) 災害時の情報発信への環境整備を評価する。

市長) 防災アプリの導入、コミュニティFMラジオ放送は災害時を含めた情報発信ツールとして検証、実用化につなげたい。

問) プラスチック廃棄物の指定収集袋による一括収集は有料化を示す事。丁寧な対応を求める。

市長) 市民説明会などを通じて丁寧に説明する。

問) 女性管理職の登用の推進を求める。

市長) 現在23.6%。来年度もさらに進める。

この他、コロナ対策、新庁舎建設事業、児童館ランドセル来館事業などについても質問・要望。

## 常に市民と共にまちづくりを進める姿勢を！

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)

小坂 まさ代



◆物価高騰が続き暮らしを圧迫。市民生活への影響が大きい。戦争や気候危機など地球規模の課題も山積。社会状況の大きな変化をどう捉えているか

(市長) 3年にわたるコロナ禍を経て、デジタル化や脱炭素の取組が加速。人口減少社会を見据え持続可能な社会を目指す上でも優先的に取り組むべきと考える

◆新設されるヤングケアラー・コーディネーターとは。教育と福祉の連携をどう進めるのか

(市長) 関係機関からの相談に助言を行い必要な支援につなぐことや、関係機関等を対象とした研修等の実施を行う

(教育長) スクールソーシャルワーカーを増員し定期的に学校を巡回し相談をうけることで教育と福祉の連携を進める

◆児童発達支援センター開設について。相談支援部門のアウトソーシング

化を案じる利用者も多い。子どもたちの発達や成長をどう支えていくのか。市民と共によりよい施設をつくり上げる姿勢で臨んでほしい

(市長) 子どもたちを継続して支えていくためには安定した人員配置が必要。今後も保護者や事業所を含めて丁寧に説明を行い持続可能な支援体制を整備していく

◆障害福祉施策について。数週間から数か月のミドルステイを実施するとある。事業の目指す方向は

(市長) 障害のある方とご家族が親元からの自立生活へのイメージづくりやその後の暮らし方について支援者と共に考える機会となることを目指す

◆緑と水の保全について。有機フッ素化合物による水質汚染について市民の不安が高まっている。原因究明や除去対策を都や国に強く求めるべき

(市長) 報

道により健康被害を懸念する声が寄せられていると認識。都水道局長宛に定期的な水質検査の実施や検査結果の公表を継続するよう要請した。国や都に対し市民が安全・安心に生活できるよう対策を求めていく

◆インクルーシブな公園整備事業の進捗状況は。今ある公園の遊具入替などの際に誰でもが使いやすい環境に整える視点も必要

(市長) 西元町1丁目の当該地は国指定の史跡地のため、遊具を備えた公園整備が難しい状況。インクルーシブな遊具の設置を前提として適地を調査中。既設の公園については誰でもが使いやすい遊具の導入も検討していく。

## 建設環境委員会で湖南衛生組合を視察しました



令和5年4月1日から国分寺市が湖南衛生組合に加入するにあたり、施設や事業概要を把握するため、2月2日に建設環境委員会で視察をしました。

この組合は、武蔵村山市にあり、し尿処理場の運営を行っています。武蔵野市、小金井市、小平市、東大和市、武蔵村山市で構成されていたこの組合に、4月1日から立川市と国分寺市が新たに加入し、共同でし尿処理を行います。

組合職員の説明で、公共下水道の普及によりし尿搬入量が減少し、処理設備機能をコンパクトに集約した新処理施設で時代に即した運営がされていることが分かりました。また、処理施設の視察により、処理工程において各種法令を遵守し、臭気や騒音についても周辺住民に十分配慮した運営がされていることが確認できました。

## 湖南衛生組合議会議員の選出

湖南衛生組合議会の議員に、尾澤しゅう議員（自由民主党市議団）、高瀬かおる議員（無会派（国分寺・生活者ネットワーク））の2名が選出されました。

## シリーズ国分寺市議会 議員定数とは

No.20

議員定数とは、都道府県や市町村が条例で定めた議会の議員の定数のことをいいます。議員定数は、議会が自立的に地域の实情に照らし決めています。

現在の地方自治法では、都道府県及び市町村の議会の議員定数は、条例で定めることとされていますが、これまで議員定数に関する定めは変遷をたどっています。平成11年（地方分権一括法制定）より前は法定定数制度でしたが、人口区分に応じて上限数を法定し、その範囲内で条例で定数を定める制度となり、平成23年にはその法定上限制度も廃止されました。

国分寺市議会の議員定数は、現在22人です。

議員定数は各自治体の判断に委ねられていることから、国分寺市では、平成30年に定数削減のための条例を議員提出議案として提出・議決し、議員定数を2人削減しました。

国分寺市議会の議員定数の変遷は下記のとおりです。

昭和 39年～	昭和 41年～	平成 2年～	平成 14年～	平成 18年～	平成 30年～
36人	30人	28人	26人	24人	22人

### 次回の定例会

どなたでも傍聴できます

第2回定例会は、

6月9日(金)

開会予定です。

なお、5月18日(木)に臨時会を予定しています。

### インターネット動画配信

どなたでも視聴できます

市議会の様子をインターネットで動画配信しています

#### ●ライブ中継〈本会議〉

本会議は、ライブ中継でご覧いただけます。

HP検索1010551



#### ●録画配信〈本会議・予算・決算特別委員会〉

本会議、予算特別委員会、決算特別委員会は、録画配信でご覧いただけます。

【視聴できる期間】開催日のおおむね7日後から会議録が会議録検索システムに掲載されるまで

※第1回定例会の本会議の動画は6月8日まで



### 請願・陳情の提出

どなたでも提出できます

皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

具体的な提出方法は市議会ホームページをご覧ください。調査担当（内線581）にお問い合わせ下さい。

### 本会議録・委員会記録

どなたでも閲覧できます

第1回定例会の本会議録(全文掲載)は、6月9日(金)から市議会ホームページ「会議録検索システム」で閲覧できます。

※過去の会議録も閲覧できます。

本会議録：平成元年以降

委員会記録：平成17年以降



国分寺市議会会議録

### 資産等報告書と政務活動費の公開

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

#### ●資産等報告書

政策法務課（内線443）で閲覧ができます。

#### ●政務活動費の収支報告書

市議会ホームページ、議会図書室、オープナー（行政資料室）で閲覧できます。

### 障害のある方への傍聴支援

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方が市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。申事前予約 無料

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴もできます。

問議会事務局 総務担当（内線467）

### 問い合わせ

国分寺市議会事務局

☎(042)325-0111(代表)

●定例会・委員会、動画配信  
議事担当（内線468）

●請願・陳情  
調査担当（内線581）

●その他  
総務担当（内線467）

FAX(042)327-1426

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

#### ●国分寺市議会ホームページ

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会

検索



HP検索  
1000074

#### ●国分寺市議会公式Twitter(ツイッター)

[https://twitter.com/kokubunji\\_gikai](https://twitter.com/kokubunji_gikai)

本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。



市議会公式  
Twitter(ツイッター)